

# 平成 28 年度 近畿地区社会教育研究大会 [滋賀大会]

平成 28 年度滋賀県社会教育研究大会

## 開催要項

- 趣 旨** 近畿各府県社会教育委員をはじめ、社会教育関係者が一堂に会し、各地域における社会教育活動の実践や研究の成果を情報交換し、人と地域がつながる社会教育の役割を互いに学び、時代の変化と社会のニーズに応じた社会教育のあり方について研究協議を行う。
- 研究主題** 『人と地域がつながる社会教育の役割』
- 開催日** 平成 28 年 9 月 9 日 (金)
- 主 催** 一般社団法人全国社会教育委員連合 滋賀県社会教育委員連絡協議会 滋賀県教育委員会  
近畿地区社会教育委員連絡協議会 滋賀県公民館連絡協議会
- 主 管** 近畿地区社会教育研究大会実行委員会
- 後 援** 京都府教育委員会 大阪府教育委員会 兵庫県教育委員会  
和歌山県教育委員会 奈良県教育委員会 大津市教育委員会  
滋賀県社会教育研究会
- 会 場** 〈全体会場〉大津市民会館 (大津市島の関14-1)  
〈分科会場〉大津市民会館 (大津市島の関14-1)  
コラボしが21 (大津市打出浜2-1)  
ピアザ淡海 (大津市におの浜一丁目1番20号)
- 参加対象** 近畿各府県市町村社会教育委員・社会教育関係者、公民館関係者等
- 参加費** 2,000 円 (資料代)
- 大会日程**

9:40 開場・受付開始 (大津市民会館 ホール前ロビー)

.....■ 全 体 会 .....■.....

10:20 開会行事  
◇開会のことば 滋賀県公民館連絡協議会会長  
◇主催者あいさつ 近畿地区社会教育委員連絡協議会会長  
一般社団法人全国社会教育委員連合会長  
滋賀県教育委員会教育長

◇祝 辞 文部科学省  
滋賀県知事

◇来賓紹介

11:00 記念講演

演題 『 水郷を活かした農の里づくり 』

講師 大西 實 (権座・水郷を守り育てる会事務局長)

12:20 閉会行事

◇次期開催府県あいさつ 京都府社会教育委員連絡協議会会長

◇閉会のことば 滋賀県社会教育委員連絡協議会副会長

12:30 【休憩・移動】

■ 分科会 ■

13:40 分科会 (以下のとおり)

15:40 終了予定

\*この研究大会につきましては「クールビズ」を実施しますので、御協力くださいますようよろしく申し上げます。

11 分科会 (大津市民会館〈2分科会〉 コラボしが21〈1分科会〉 ピアザ淡海〈2分科会〉)

1 社会教育委員 の役割 (京都府)	テーマ	地域の課題に取り組む社会教育委員 ～子どもふれあい活動、復興支援、子ども見守り活動の実践を通して～
	報告の 要 旨	実践を通して学びを得て、友好町である福島県双葉町への支援活動や子ども見守り活動へと実践は変化してきた。この活動から、今後の社会教育委員の役割を考える。
	討議の ポイント	・実践による成果や課題についてどのように分析し、次の活動や計画に反映させていくのか。 ・実践で得た課題や活動のヒントをもとに取組をどのように地域に根ざしていくのか。
2 家庭教育支援 (大阪府)	テーマ	つながり合い、高め合う家庭教育支援 ～親学習講座を活用した地域での取組～
	報告の 要 旨	子育ての身近なエピソードを題材に、対話や交流を通して子育てを分かち、親一人ひとりの持っている力を引き出し、気づきをうながす場となる地域での親学習の実践を報告する。
	討議の ポイント	・保護者への支援の在り方について。 ・家庭教育支援の取組を地域にどのように広げていくか。

3 地域づくり (兵庫県)	テーマ	伝統文化でつなぐ地域づくり
	報告の 要 旨	少子高齢化が進む地域において、伝統文化を通して地域づくりを行っている活動を報告するとともに、社会教育を通じた地域づくりのあり方について問題提起を行う。
	討議の ポイント	・伝統文化等の地域資源をどのように活用し、地域の活性化を図っていくか。 ・社会教育委員として、地域の社会教育の活性化に向けて、どのように学校や地域とつながっていくか。
4 人権教育 (奈良県)	テーマ	人権教育の弱点を克服するために
	報告の 要 旨	これまでの人権教育のイメージが持つ弱点を克服する手法として、奈良市人権教育推進協議会と連携して古市歴史研究会が取り組んできた、地域にある人権にかかわる歴史スポットを巡るフィールドワーク「楽学遊歩（らくがくゆうほ）」の実践報告
	討議の ポイント	・人権教育推進協議会等の組織を活用した、地域での社会教育における人権教育の取組をどう進めるか。 ・人権尊重の地域づくりのための、効果的な人権教育啓発にどのように取り組むか。
5 青少年教育 (和歌山県)	テーマ	地域で育む青少年 ～社会教育関係団体の取組とその役割～
	報告の 要 旨	社会教育関係団体の取組事例として、みなべ町青少年育成町民会議の事業を紹介する。少子化が進み、地域の連帯感が薄まりつつある中、地域の大人が子どもたちといかに関わっていくべきか問題提起を行う。
	討議の ポイント	・地域の資源をいかに活用し、新しい取組を創出していくか。 ・その中で、社会教育委員として果たす役割とは。

※各分科会の場所については、8月に配付予定の参加証と併せて、市町村教育委員会に送付します。

## 12 参加申込

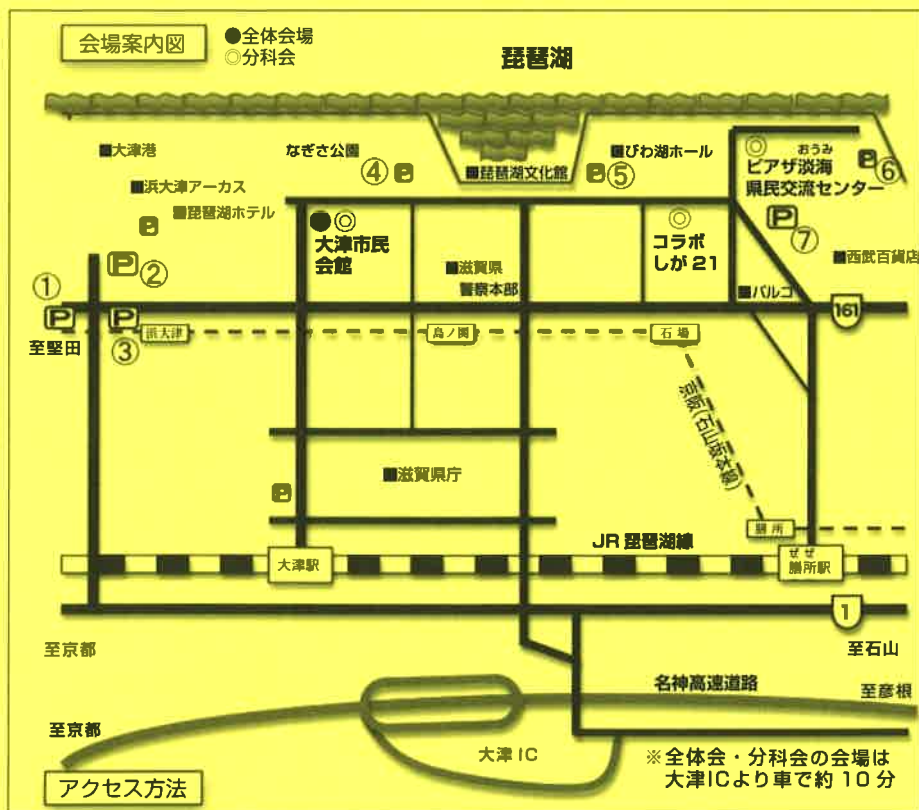
- ◇ 参加者は、次の「参加申込票」に参加費（2,000円）及び弁当代金（1,000円、希望の方のみ）を添えて、7月1日（金）までに各市町村教育委員会に提出してください。  
なお、昼食弁当を申し込まれた方に限り、分科会会場施設内（指定場所）での飲食が可能となります。
- ◇ 各市町村教育委員会は「参加申込票」及び参加費・弁当代金を取りまとめて、7月8日（金）までに各府県教育委員会生涯学習・社会教育主管課宛てに送付してください。
- ◇ 各府県教育委員会は、参加を取りまとめ、参加申込総括表（別様式）を7月15日（金）必着で大会事務局宛てに送付してください。参加費及び弁当代については、大会事務局が指定する銀行口座に振り込んでください。  
なお、参加費及び弁当代については、参加申込み後は返金できません。欠席の方の資料は、市町村単位で大会当日受付にて代理の方が必ず受領してください。
- ◇ 参加証と弁当引換券及び分科会会場案内は、大会事務局から各府県教育委員会を經由して各市町村教育委員会へ送付します。
- ◇ 宿泊につきましては、各参加者で会場近隣のホテル等をご予約下さい。

# 平成28年度近畿地区社会教育研究大会（滋賀大会）参加申込票

(ふりがな) 名 前			所属名	
			職 名	
希望分科会 (分科会番号を記入)	第1希望		昼食弁当 申込	要 ・ 不要 (お茶付き 1,000円) (いずれかを○で囲んでください)
	第2希望			
大会参加方法	1 公共交通機関 2 貸切バス・マイクロバス（公用も含む） 3 自家用車（公用も含む） (いずれかを○で囲んでください)			

- \* 「所属」は、市町村名、課名等を記入してください。
- \* 「職名」は、社会教育委員、社会教育課長、社会教育主事等を記入してください。
- \* 「希望する分科会」は1～5の分科会番号を記入してください。なお、会場の都合等により第2希望となる場合もありますので、あらかじめ御了承願います。
- \* 「昼食弁当（お茶付1,000円）申込」は、要・不要について、○印を記入してください。
- \* 「大会参加方法」は、1～3の該当の番号に、○印を記入してください。
- \* 可能な限り公共交通機関を御利用ください。

## 会場案内



- 公共交通機関でお越しの方
- ◎大津市民会館【全体会】
- 【分科会】
- ・ JR 大津駅（北口）より徒歩約15分（湖岸方面へ）
- ・ 京阪浜大津駅より徒歩約7分
- ・ 京阪島ノ関駅より徒歩約3分
- ◎コラボしが21【分科会】
- ・ JR 大津駅（北口）より徒歩約20分
- ・ JR 膳所駅より徒歩約15分
- ・ 大津市民会館（全体会場）より徒歩7分
- ◎ピアザ淡海（県民交流センター）【分科会】
- ・ JR 大津駅（北口）より徒歩約25分
- ・ JR 膳所駅より徒歩約10分
- ・ 大津市民会館（全体会場）より徒歩10分
- ※全体会場から分科会会場への移動は、シャトルバスを運行

### ■駐車場情報（有料）

- ①大津市明日都浜大津公共駐車場
- ②県営大津港駐車場
- ③浜大津公共駐車場
- ④なぎさ公園おまつり広場駐車場
- ⑤打出の森駐車場
- ⑥ピアザ淡海
- ⑦びわ湖ホール

平成28年度近畿地区社会教育研究大会事務局  
 (近畿地区社会教育委員連絡協議会事務局)  
 〒520-8577 滋賀県大津市京町四丁目1番1号  
 滋賀県教育委員会事務局生涯学習課 地域・家庭教育係内  
 電話 077-528-4654 FAX 077-528-4962